

3.水質検査結果

令和元年11月11日に実施した水質検査結果を表3及び別図2に示す。

尻別川の水質検査地点は、「昭和46年環境省告示第59号 水質汚濁に係る環境基準」による河川環境の水質A類型基準に該当する流域である。

表3 尻別川の水質検査結果

	比羅夫橋 (尻別川下流)	八号川・尻別川 合流点	中野橋 (尻別川上流)	水質の概況
採水日	令和元年11月11日			
天候	晴	晴	晴	
採水時刻	11:20	12:15	12:40	
気温(℃)	12.0	11.0	11.0	水温は6.4~7.4℃で透視度は50度以上であった。 水質の外観や臭気に異常は認められなかった。
水温(℃)	7.4	6.5	6.4	
色相・外観	無色・透明	無色・透明	無色・透明	
臭気	無臭	無臭	無臭	
透視度 (度)	50以上	50以上	50以上	
pH	7.3	7.4	7.8	pHは7.3~7.8で、河川環境のA類型基準(6.5~8.5)に適合している。
BOD (mg/L)	0.5未満	0.5未満	0.5未満	BODは3箇所ともに0.5mg/L未満で、河川環境のA類型基準(2mg/L以下)に適合している。
SS (mg/L)	5.9	2.0	0.5未満	SSは0.5未満~5.9mg/Lの範囲で、河川環境のA類型基準(25mg/L以下)に適合している。
DO (mg/L)	12.8	12.8	13.5	DOは12.8~13.5mg/Lの範囲で河川環境のA類型基準(7.5mg/L以上)に適合している。
大腸菌群数 (MPN/100mL)	790	170	49	大腸菌群数は、49~790MPN/100mLの範囲で河川環境のA類型基準(1000MPN/100mL以下)に適合している。

4.水質検査結果について

河川の水質は、3地点ともにpH、BOD、SS、DOがAA類型に該当する水質、大腸菌群数がA類型に該当する水質であり本検査流域に指定されている河川環境のA類型基準に適合する結果であった。

今後についても良好な河川水質を維持できるよう、継続的な水質モニタリングが必要と思われる。

なお、参考資料として生活環境の保全に関する環境基準及び河川環境の類型指定状況を別紙で示す。